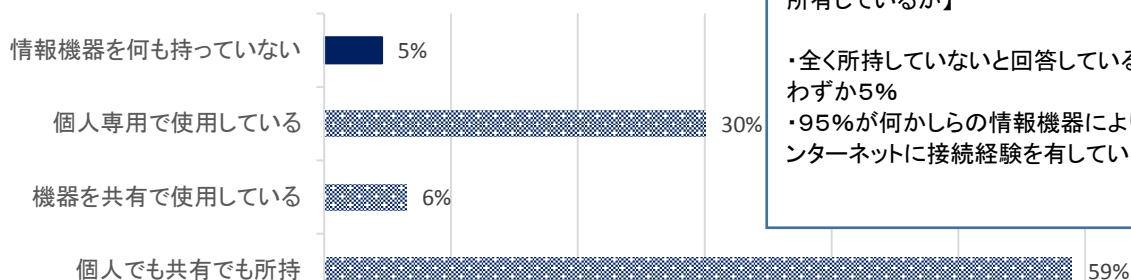


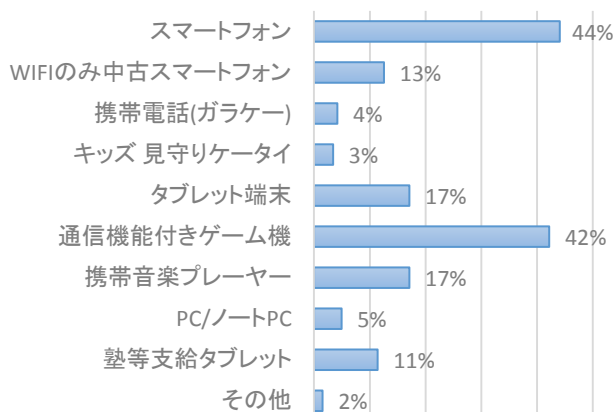
情報機器 所有 実態 2018/8(全校)



【インターネットに接続できる情報機器を所有しているか】

- ・全く所持していないと回答しているのがわずか5%
- ・95%が何かしらの情報機器により、インターネットに接続経験を有している

情報機器【専有】状況 2018/8(全校)



【個人で専有している機器について】

・本校生徒の8月現在、スマートフォンを個人で所有している割合は44% (携帯電話所持率 51%)

・次いで通信機能付きゲーム機は42%を個人で所有している
(男女別にみても、男子生徒のゲーム所有率の高さが女子の2倍)

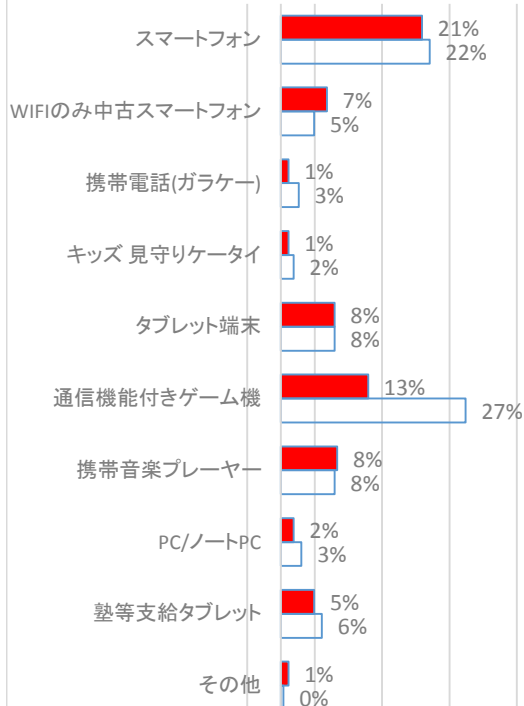
・タブレット所有率は高まりを見せ、PCの9倍

<学年別>

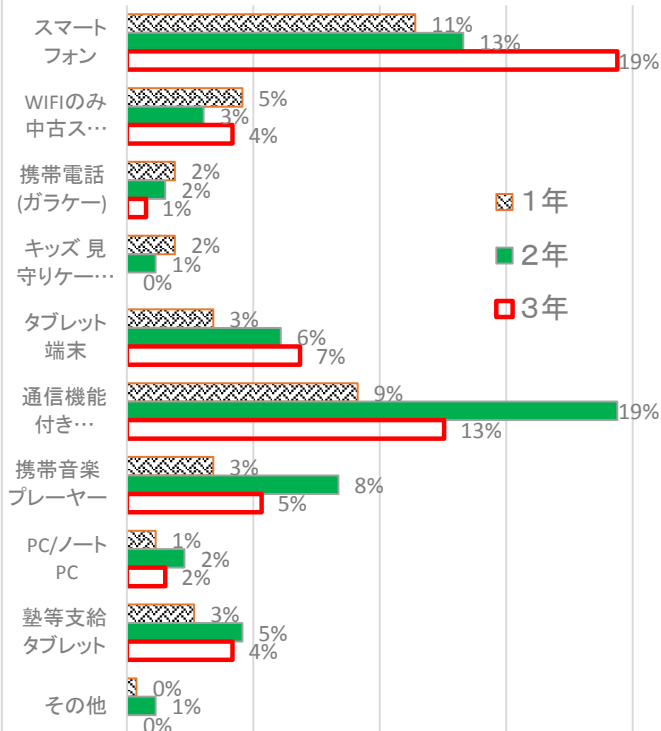
・中3生徒のスマートフォン所有率が高い

・中2のゲーム所有率の高さが特徴

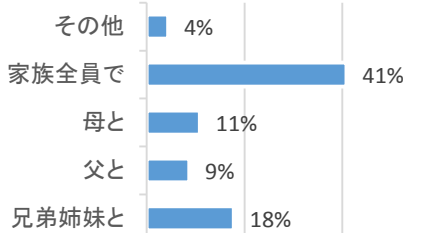
情報機器【専有】状況 2018/8(男女別)



情報機器【専有】状況 2018/8(学年別)



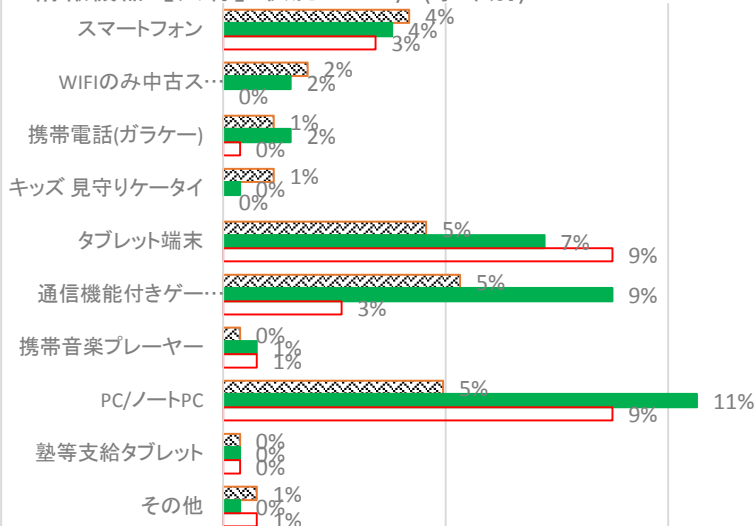
家庭内で、誰と共有していますか？(全校)



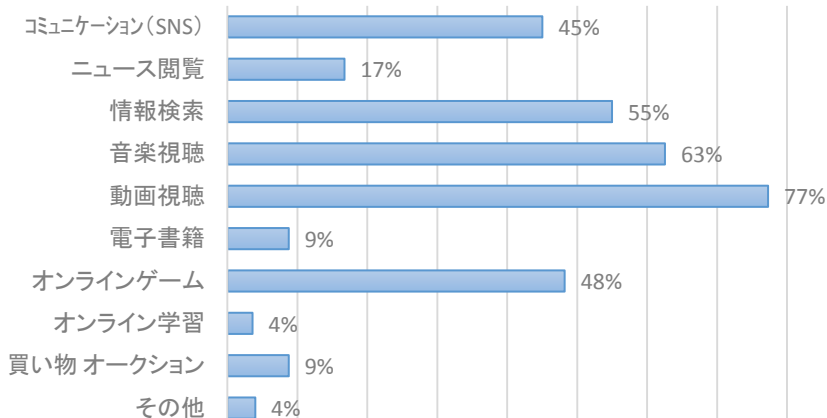
【共有している機器について】

- ・家族全員で共有している生徒が多く
- ・PC/ノートPCは共有率が高い
- ・次いで「タブレット」「ゲーム機」は共有し

情報機器【共有】状況 2018/8(学年別)



インターネット利用目的



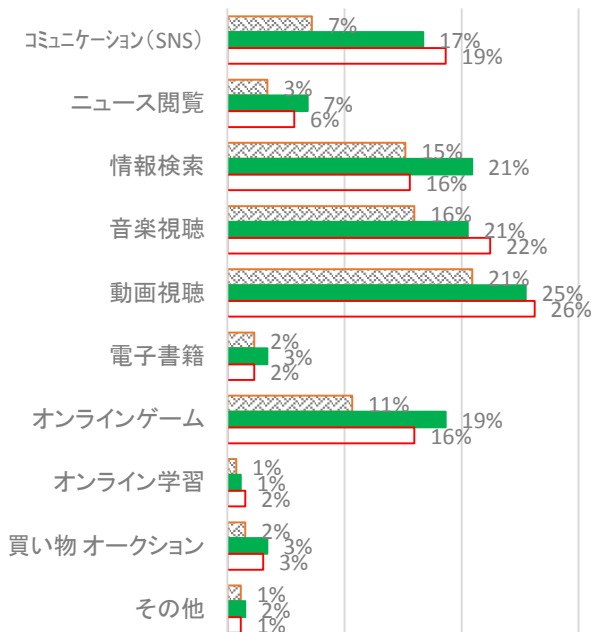
【インターネットの利用目的】

- ・『動画視聴』『音楽視聴』『コミュニケーション』『オンラインゲーム』
- ・娯楽目的が中心
- ・情報検索の中心的なツールであるが見える

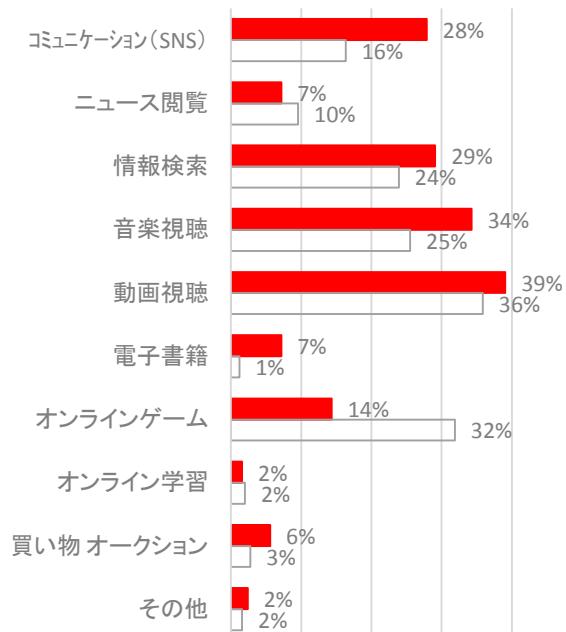
<男女別>から

- ・男子はオンラインゲーム
- ・女子はコミュニケーション(女子の積極性がうかがえる)

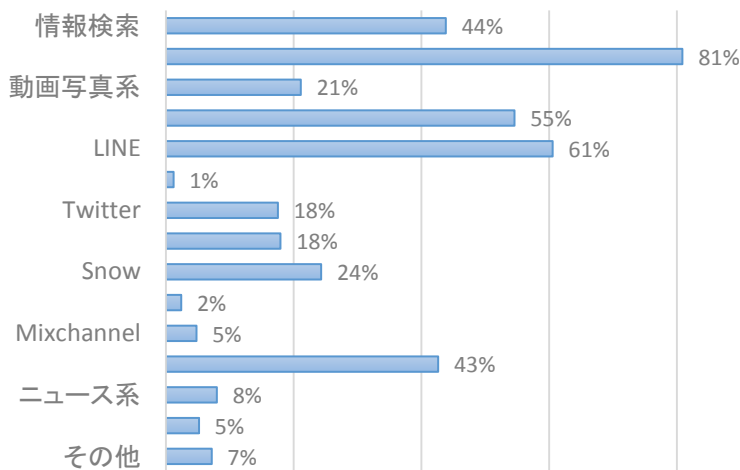
インターネット利用目的(学年別)



インターネット利用目的(男女別)



よく利用するアプリ



【よく利用するアプリ】

・『YouTube』『LINE』『オンラインゲーム』
次いで『音楽』

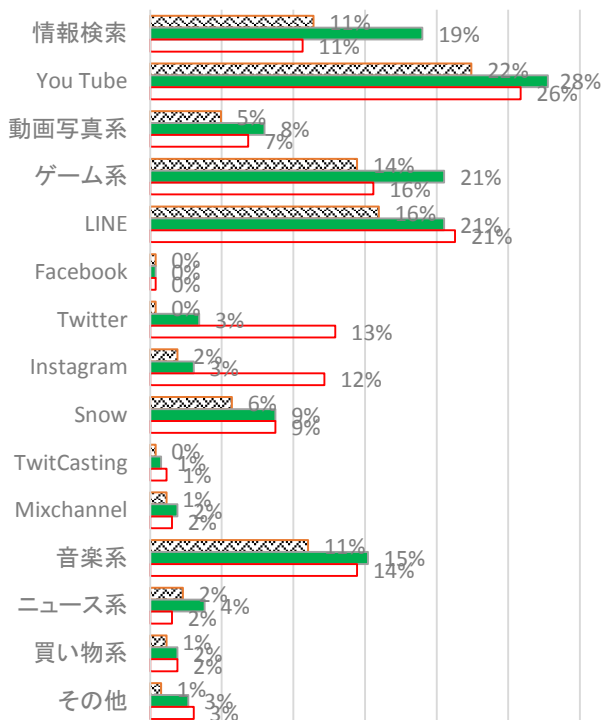
＜男女別＞

・男子はオンラインゲーム
・女子は積極的にコミュニケーション
や写真アプリを利用している

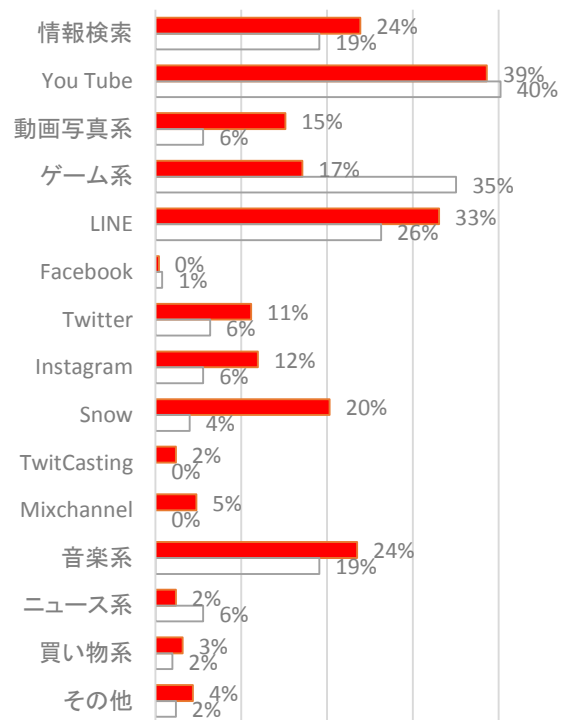
【中心的な端末】

・スマートフォン、タブレットが圧倒的に多いことから、『姿勢』『視力』の悪化が懸念される

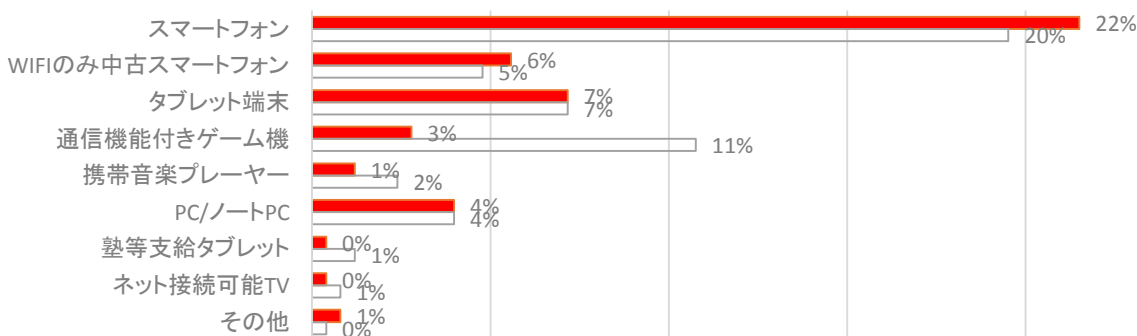
よく利用するアプリ(学年別)



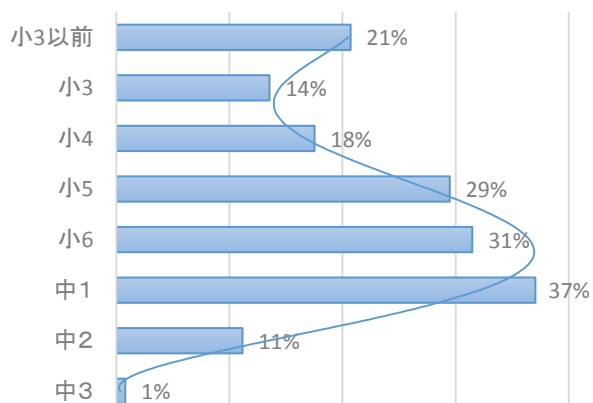
よく利用するアプリ(男女)



ネット接続はどの端末を？(男女別)



情報機器【使用開始時期】



【情報機器の使用開始年齢】

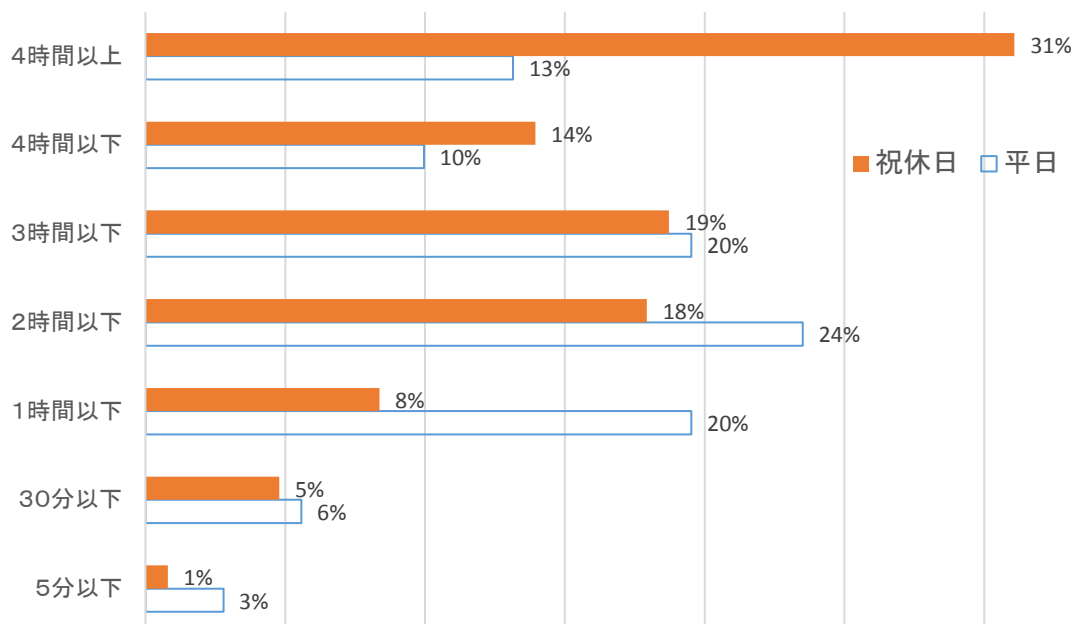
- ・若年化が顕著な傾向として見る事ができる
- ・小5以降から中1でピークを迎える

【利用時間と時間帯】

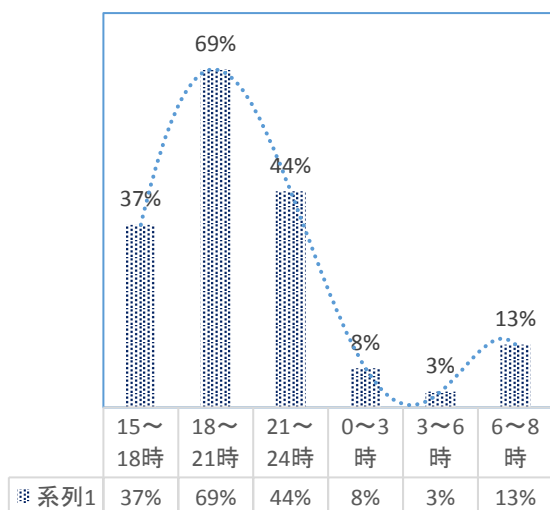
- ・平日で2時間程度
- ・祝休日で4時間程度 が触れていると予想される

- ・平日は 「帰宅後から就寝前」
 - ・祝休日は「午後から遅い就寝時間まで」
- といった利用傾向が見られる

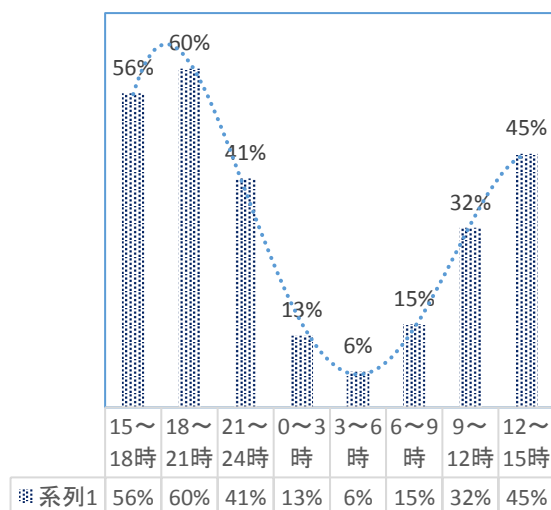
平日と休日の利用時間



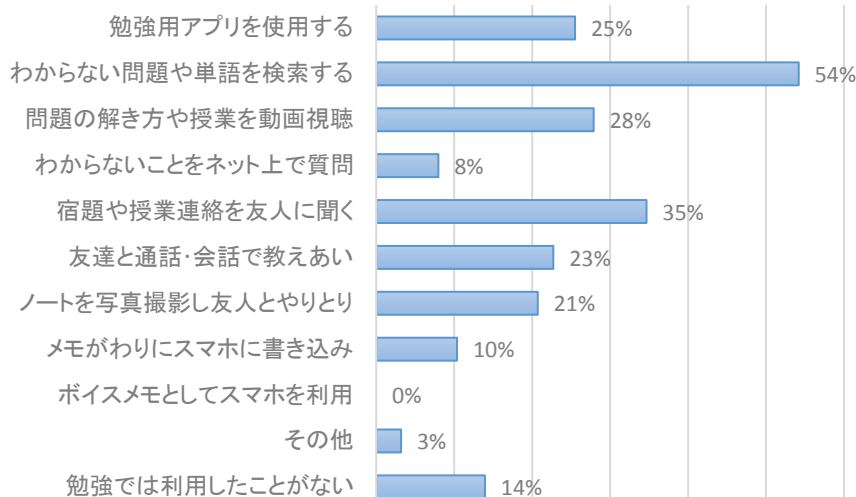
平日利用時間帯



休日祝日の利用時間帯



情報機器を活用した学習活動の経験



【情報機器の学習への利用】

・わからないことを手軽に検索している様が見える
 ・『友人に聞く』が多いことから学習利用もするが、コミュニケーションも取っている様子がうかがえる。

これにより「集中した学習環境が整っている」とは言えない

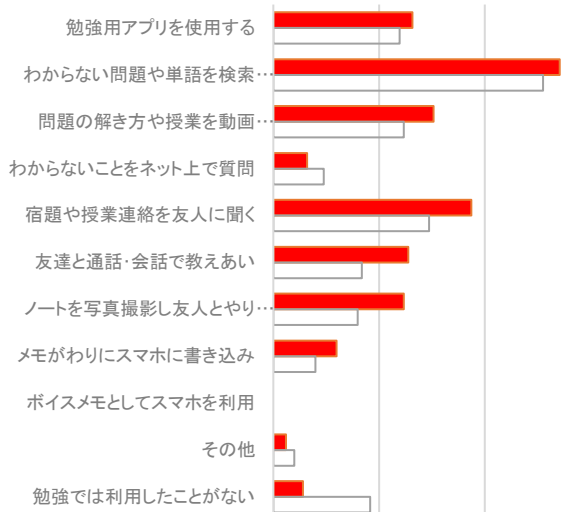
【オンライン学習】

・利用したことがない生徒が多い

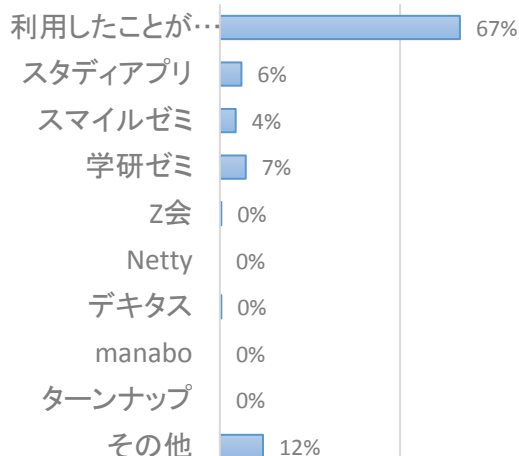
【経験のある感覚】

・20%が集中できない
 ・寝不足、自制できない様子、体調不良 も見える

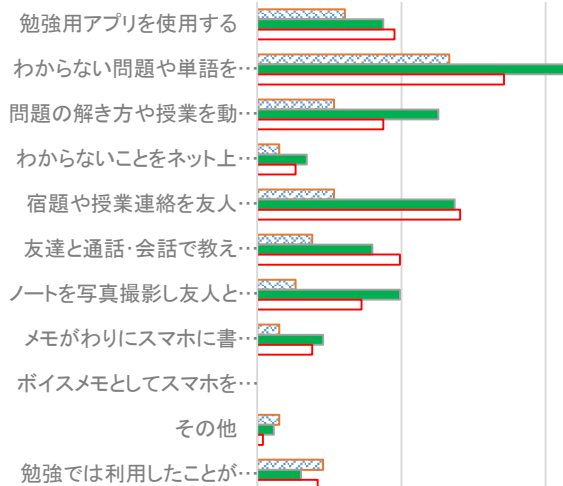
情報機器を活用した学習活動の経験 (男女別)



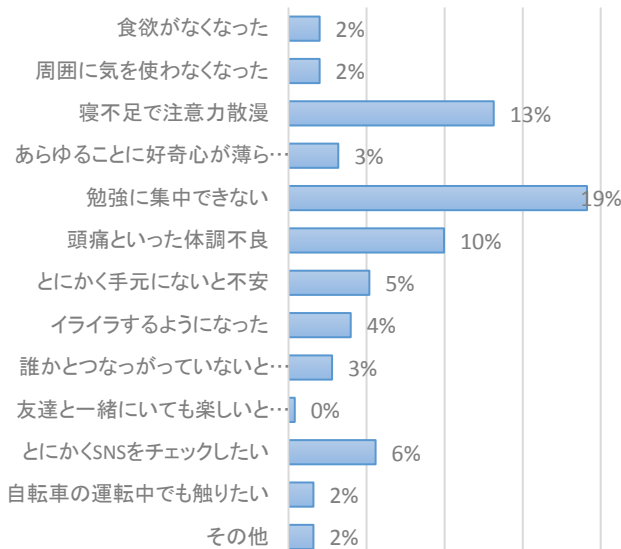
オンライン授業の経験



情報機器を活用した学習活動の経験 (学年別)



経験のある感覚

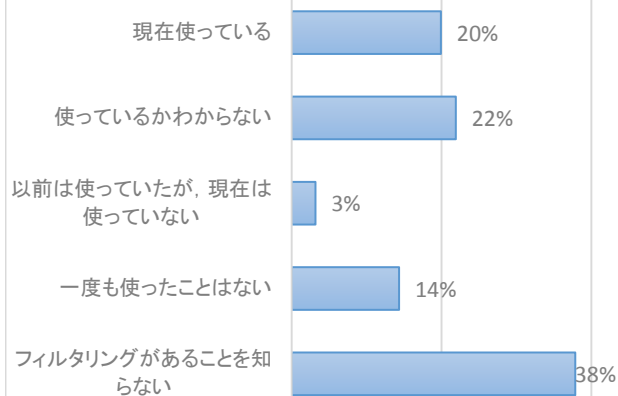


【危機管理について】

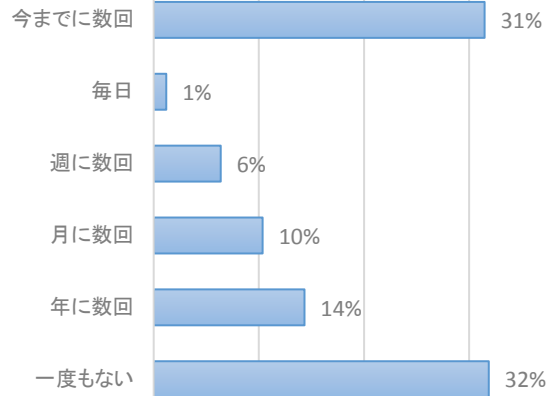
- ・フィルタリングについて「知らない」「わからない」と回答している 60%
- ・リスクについて会話しただことは「一度もない」が 30%

・保護者は「使いすぎ」を注意し、「姿勢」「視力」「起床就寝時間」について懸念している様子が見える

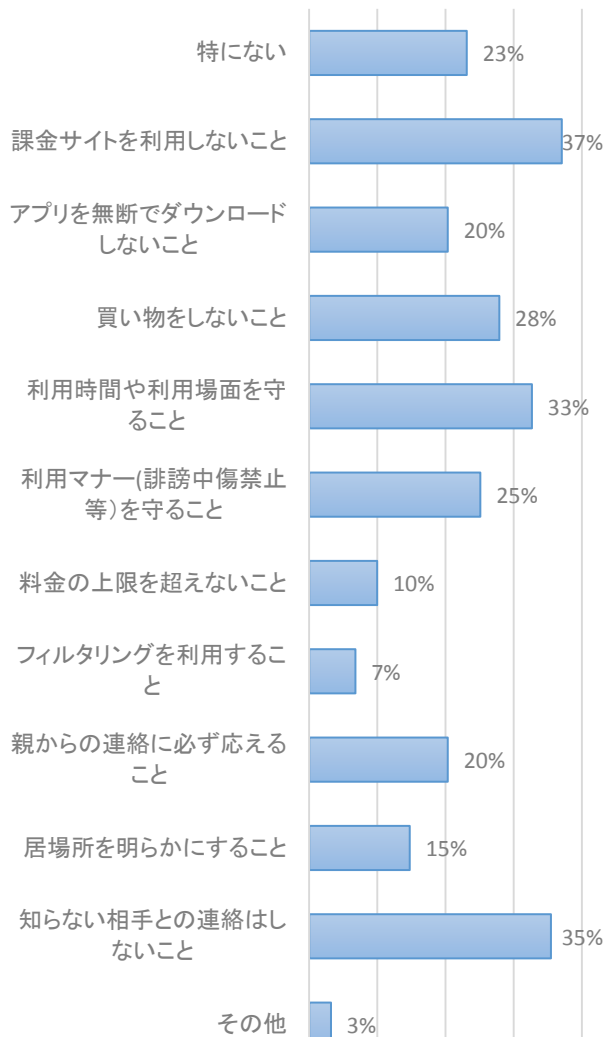
フィルタリングについての意識



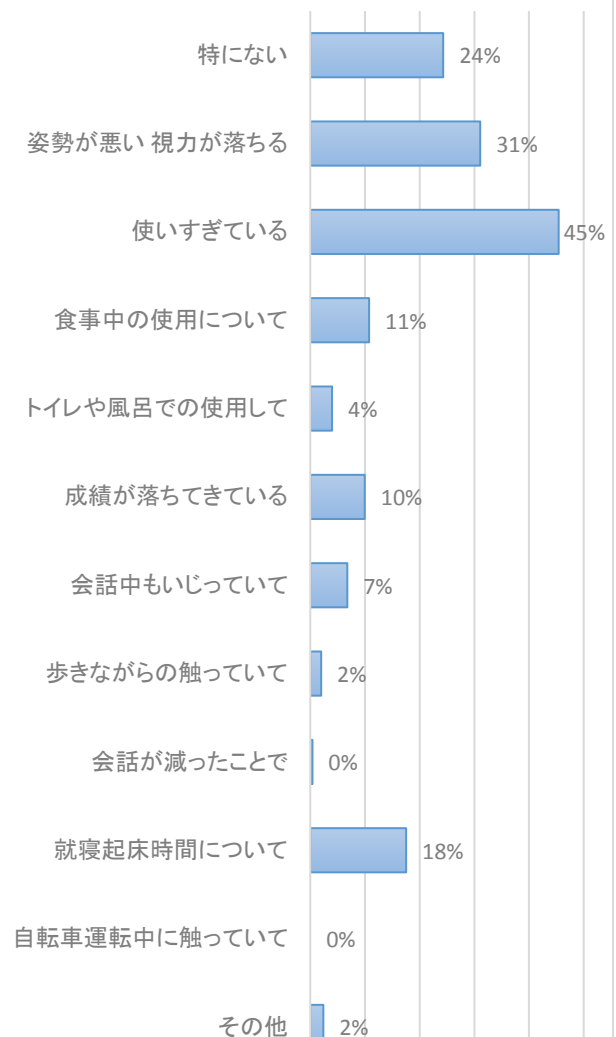
リスクの話し合い頻度



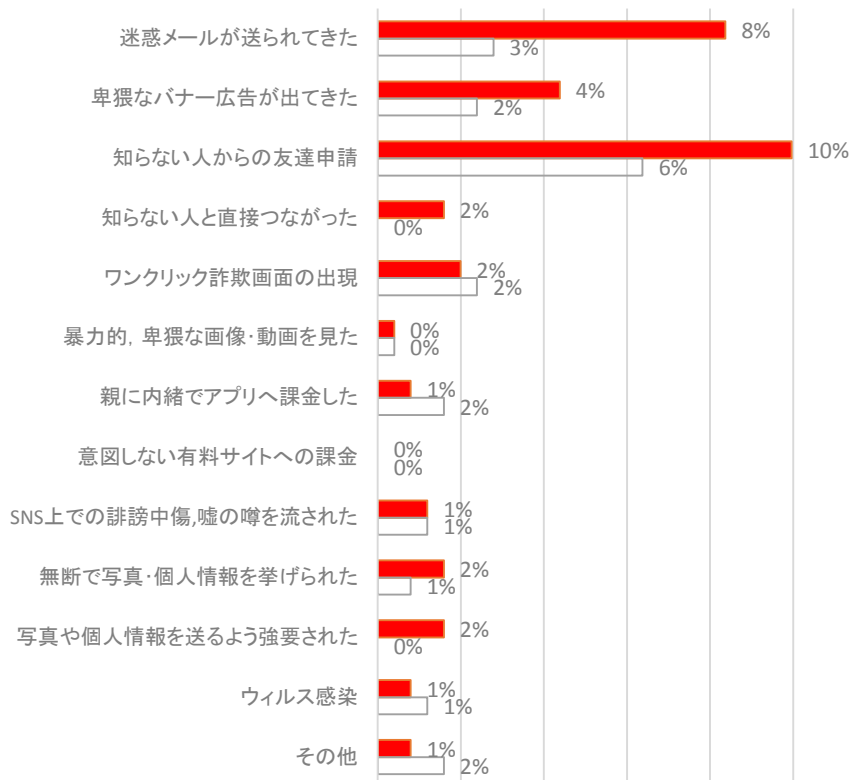
家庭内の使用ルール



保護者からの注意



困った経験



【トラブル】

・女子生徒がトラブルへのリスク(コミュニケーションが多い)を抱えているから、困った経験も多い。

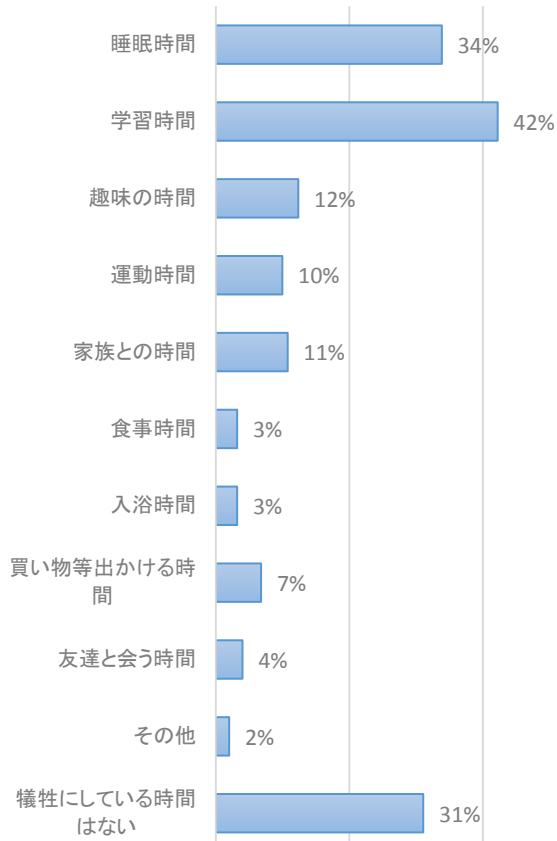
・『友達申請』と『迷惑メール』に困り感を持っている生徒が多い

【依存への自覚】

・犠牲にしているのは『学習時間』と42%が回答している(男子生徒の方が自覚している)

・「睡眠時間」を削る様子もうかがえる

依存の自覚【犠牲にしている時間は？】



依存の自覚【犠牲にしている時間は？】

